

戦評

大会名 令和5年度第76回青森県高等学校総合体育大会バレーボール競技

日 時 令和5年6月3日～5日

会 場 八戸市東体育館ほか

女子決勝（6月5日）

青森西高等学校 2 $\left\{ \begin{array}{l} 25-14 \\ 25-15 \end{array} \right\}$ 0 三沢商業高等学校

ファーストレフリース

工藤雄也

セカンドレフリース

晴山雅紀

決勝は青森西高校（以下青西）と、三沢商業高校（以下三商）の対戦となった。

第1セット、三商が輪達のスパイクで先制、対する青西は齋藤のスパイクとブロックで加点していく。青西金澤のサービスエースが出て、1-6で三商1回目のタイムアウト。青西は田邊のクイックやサーブ、中田のスパイクで加点、三商も粘り強いレシーブで食らいつき、青西4点リードで中盤を迎える。12-17となったところで三商2回目のタイムアウト。その後も青西は中田・金澤の高さのある攻撃で加点していき、第1セットを25-14で先取。

第2セット、青西は金澤のクイックで先制、対する三商は組織的なブロックと和達のスパイクで反撃。青西は大塚のサーブで連続得点に成功し、4-10で三商1回目のタイムアウト。三商は小松のサーブ、和達のスパイクで加点し9-11と2点差まで点差を縮める。青西は齋藤のスパイク、中田のブロックとサーブで点差を広げ、14-20で三商2回目のタイムアウト。三商は途中交代で入った類家のスパイクで反撃するも、最後は青西のリリーフサーバー阿部のサービスエースが決まり25-15で第2セットを取り、セットカウント2-0で、青西が5大会連続18回目の優勝を決めた。

戦評者 小山内 忍